



とっとり防災フェスタ2012に出展しました！！

平成24年10月

平成24年10月28日（日）境港市夢みなとタワー周辺で、県民の防災意識の向上と関係機関・団体相互の連携強化を目的とした「とっとり防災フェスタ2012」が開催され、大規模地震・津波を想定した防災訓練が行われました。日野川河川事務所では、東日本大震災や昨年9月の台風12号の洪水時における国土交通省の災害支援活動のパネル、排水ポンプ車、衛星小型画像伝送装置（Ku-SAT）、天然ダム投下型水位測定器等の展示を行いました。

防災訓練の様子



会場の全景



救助訓練の様子



漂流者吊り上げ訓練の様子

国土交通省出展ブースの様子



投下型水位測定器説明状況



排水ポンプ車説明状況



Ku-SAT説明状況

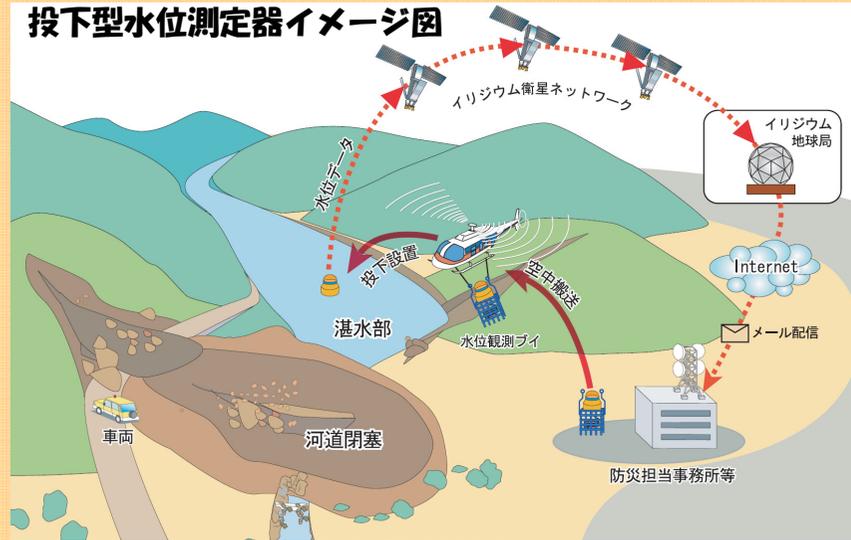


投下型水位測定器とは？

大地震や豪雨による山の斜面の崩壊により、渓流が塞がれ天然ダムが形成されることがあります。天然ダムの水位上昇による崩壊は新たな災害を引き起こす可能性があり、湛水位を監視することは防災上重要です。

「投下型水位観測パイ」は、天然ダムに溜まった水の水位を迅速・安全に監視するための水位計で、観測されたデータは*イリジウム衛星通信システムを用いてEメールでユーザに送られます。

投下型水位測定器イメージ図



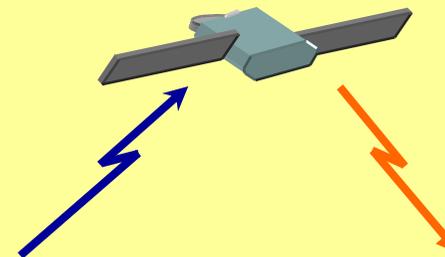
実際の設置状況写真



Ku-SATとは？

Ku-SATは、通信衛星を介して画像伝送を行う装置で、小型軽量、機動力に優れており、主に災害初動時に使用します。

通信衛星



被災地現場の画像



国土交通省及び出先機関

